

厨川文夫 ツチガハ 英文學者、文學博士。明治四十年七月二十日熊本市
生れ、昭和五十二年一月十六日（一九〇七—七八）。厨川白村の長男。昭和
二年慶應義塾大學文學部英文科卒。在學中、古英詩「ロベール・オウル」
（昭和十六年六月十日岩波書店「岩波文庫」）を譯し、のち同會賞受
賞。二十年慶大文學部教授。二十八年フランス留學中、パリの國立圖書
館でウォルター・ヒルトンの「完全なる關する八章」（Walter Hill-
ton's Eight Chapters on Perfection）昭和四十二年刊）の寫本を
發見。四十八年成城大學文學教授。

「田村の厨川文夫」(昭和五十四年一月十五日慶應義塾三田文学ライ
ブラリー)に年譜、著作目録の他、遺文數篇を附載。

